

# 血液内科レジデント研修教育プログラム

## 当院の特色：

### 1) 病院の理念“唯惜命～ただ命を惜しむ”

私達は生命の尊厳と倫理を重んじ、先進の医療と博愛・奉仕の精神によって、がんで苦しむことのない世界をめざします

### 2) 都道府県がん診療連携拠点病院

各地域がん診療連携拠点病院の人材養成や情報提供、診療支援を行います

### 3) がんゲノム医療拠点病院（がんゲノム医療センター）

エキスパートパネル・遺伝カウンセリング体制を整えています



外来コンコース

## 当科の研修の特色：

### 1) 偏りなく幅広い造血器腫瘍の症例を経験できます

造血器腫瘍全般の診療を行っています。インフォームド・コンセントに基づく診療を心がけており、患者さん自身と相談した上でQOLをより高めうる治療法を選択しています。強力な化学療法を行うことで、治癒率の向上だけでなく、治療期間を短縮し、早期に社会復帰を可能とするような治療法の確立を目指しています。

### 2) 診断から造血幹細胞移植までトータルの治療を経験できます

骨髄移植、末梢血幹細胞移植にも力を入れており、白血病、悪性リンパ腫など、年間約20名の患者さんに、移植コーディネーターとともに実施しています。

### 3) 臨床腫瘍研究所と共同でトランスレーショナルリサーチも経験できます

日常診療に加えて、研究活動も積極的に行っています。白血病、リンパ腫の染色体、遺伝子診断の研究にも取り組んでおり、研究成果を応用し、診断や治療法の改善に結びつけることを目標としています。

### 4) 専門医取得のために、必要な他科のローテーションもアレンジできます

病理診断科と放射線診断科・治療科でのリンパ腫の診断・治療研修、および検査技術部では、染色体検査、FISH、遺伝子解析も経験できます。

## 日本骨髄バンク認定施設

移植数213例 採取数243例（日本骨髄バンク令和4年3月末調査）

病床数：一般503、外来治療60、緩和ケア36、無菌治療病床25（個室12、4人部屋3）

## 日本臨床腫瘍学会「がん薬物療法専門医」のための研修も可能です

医師免許取得後5年以上の医師を対象。研修期間は1または2年間。

1年間のコース：所属診療科を選択し、他診療科とあわせて3か月ずつ研修。

2年間のコース：1年間のコースに加え主科以外に緩和医療科、放射線診断科・治療科、泌尿器科、婦人科、整形外科、皮膚科、病理診断科等の研修が選択可能。

## 病院概要

診療科	呼吸器内科・消化器内科・血液内科・乳腺内科・緩和ケア科・頭頸部外科・胸部外科・消化器外科・脳神経外科・乳癌外科・整形外科・形成外科・皮膚科・泌尿器科・婦人科・放射線診断科・放射線治療科・病理診断科・精神腫瘍科・麻酔科・歯科口腔外科・腫瘍診断予防科・総合内科・臨床検査科
病床数	503床（一般病床503床、特別療養環境室としている病床109床）
職員数	716人

### 1. 専門課程初期研修

- 1) 検査手技（骨髄穿刺、骨髄生検）の習得
- 2) 造血器腫瘍診断の研修
- 3) 造血器腫瘍の治療方針決定過程の習得
- 4) 造血幹細胞移植の見学、介助

### 2. 各科ローテーション

- 1) 造血器腫瘍の画像診断の研修（放射線診断科）
- 2) 造血器腫瘍の放射線治療の研修（放射線治療科）
- 3) 造血器腫瘍の病理診断の研修（病理診断科）

### 3. 専門課程後期研修

- 1) 造血器腫瘍化学療法の習得
- 2) 化学療法の副作用対策、補助療法の研修
- 3) 造血幹細胞移植の研修

### 目標とする専門医・認定医受験資格：

- 日本内科学会認定内科医
- 日本血液学会専門医
- 日本臨床腫瘍学会がん薬物療法専門医
- 造血細胞移植認定医
- 日本がん治療認定医機構がん治療認定医

### 関連する学会研修施設認定

- 日本内科学会、日本血液学会、
- 日本臨床腫瘍学会、日本放射線腫瘍学会、
- 日本骨髄バンク認定施設、日本緩和医療学会



隣接した臨床腫瘍研究所



外来通院センター



無菌病棟

診療実績	2017	2018	2019	2020	2021	5年間
新患者数	131	149	150	177	177	784
急性骨髄性白血病	7	14	13	11	14	59
急性リンパ性白血病	3	4	3	4	5	19
骨髄増殖性疾患	1	2	4	2	5	14
骨髄異形成症候群	3	1	7	8	6	25
多発性骨髄腫	15	22	10	9	12	68
悪性リンパ腫	96	102	106	141	132	577
移植関連実績	2017	2018	2019	2020	2021	5年間
造血細胞移植	33	20	11	12	9	68
同種造血細胞移植	14	11	10	12	9	39
自家骨髄移植	16	9	1	0	0	28

### 血液内科コース責任者からのひとこと

関口康宜先生：埼玉医科大学大学卒業（平成7年卒業）



当院は、歴史的には、1991年に急性骨髄性白血病(M2)の約40%に検出されるt(8;21)転座から、キメラ型転写調節遺伝子MTG8(8q21)とAML1(21q21)を分離したように、トランスレーショナルリサーチにも力を入れています。また一人の患者さんを初診時から幹細胞移植まで診ることができるため、血液内科医として十分な研修ができるものと思います。





**病棟**

多職種によるカンファレンスによるチーム医療を実践しています。国際学会に発表（公費負担）を目標に指導しています。



**医局**

各自のPCから国内外のOnline Journalの閲覧が可能です。各科の垣根を越えたディスカッションが可能です。4人の医局秘書さんが仕事をお手伝いしてくれます。ラウンジにはフリードリンクがあります。



**図書室（みどりのライブラリー）**

書籍所蔵数：10,631冊 受入れ雑誌数：洋170タイトル（内145タイトルは電子ジャーナル）和134タイトル  
 契約DB：DynaMed、ProQuest、Cochrane Library、ASCO Virtual Meeting、医中誌Web、JDreamIII、メディカルオンライン  
 司書のプロ集団が、学会準備のお手伝いもしてくれます

**職員官舎と院内保育園**

宿舎は2013年完成  
 世帯用（133.424㎡）43,100円  
 単身用（52.59㎡）24,100円  
 敷地内に保育園あり

**病院見学のお問い合わせ**

連絡先：埼玉県立がんセンター事務局  
 総務・職員担当  
 〒362-0806埼玉県北足立郡伊奈町小室780  
 TEL:048-722-1111 (2112)  
 E-MAIL: [n221111@pref.saitama.lg.jp](mailto:n221111@pref.saitama.lg.jp)  
 H P : <http://www.saitama-cc.jp/>

**交通案内：**

大宮から丸山：ニューシャトルで15分  
 池袋—大宮JRで26分/大宮—東京：JRで31分



後期臨床研修医募集のご案内  
 血液内科



埼玉県立がんセンター  
 がん診療連携拠点病院

